一般社団法人　三浦市医師会の

在宅医療セミナー

「認知症の人との対話（仮）」

先生方、三浦市の在宅医療の取組みを増やしましょう！

２０４０年・・・少子高齢化や人口減少によって、医療・介護サービスの需要が急拡大し、医療従事者・介護職員の不足が問題となるなど、社会や経済に大きな影響が出ると予想されています。

病院の先生・・・三浦市の有床一般病院は１か所です。在宅療養支援病院としても機能していますが、今後は、病床がいっぱいになり、要介護状態であっても、すぐに、入院することや病院で看取ることが難しくなるでしょう。また、栄養摂取方針によっては介護施設での引受が困難な場合が多くなります。在宅医療・介護連携しながら、医療の役割を果たすことが重要です。

診療所の先生・・通院が困難になってくる方が増えてきています。これからますます「かかりつけ医」としての使命が求められる時代になってきています。在宅医療への参入はいかがでしょう！

日々求められる機能と、変化していく医療。在宅や施設での在宅療養の体制を考え、整え、準備していくことが重要です。在宅医療の現状と課題を共有し、一丸となって取組を進める足がかりと仕組づくりを目指して・・・・・

日　　時　令和８年７月３１日（金）１９時００分～２０時３０分

会　　場　マホロバマインズ三浦　１３階会議室

対　　象　医師、歯科医師（診療所・病院勤務医師、その他）、薬剤師、訪問看護師、リハビリテーション専門職、歯科衛生士、管理栄養士、栄養士、社会福祉士、介護職、その他このセミナーを必要とする関係者　※医師の診療科は問わず。

定　　員　先着　７０名

主　　催　一般社団法人三浦市医師会

共　　催　三浦市、神奈川県鎌倉保健福祉事務所三崎センター

協　　力　三浦市地域ケア連携会議

内容とお申し込み方法は
裏面をご覧ください

プログラム

主催者あいさつ
三浦市医師会　【座　長】理事　澁谷　泰介（サンライズファミリークリニック）
講　演　「認知症の人との対話（仮）」
講　師　栄樹庵診療所　院長
東京慈恵会医科大学　名誉教授　東京都立大学　名誉教授

繁田　雅弘　先生

＜専門＞
老年精神医学、臨床精神医学（認知症、うつ病、妄想性障害）

＜略歴＞
東京慈恵会医科大学卒業
平成４年～７年(1992-1995)
スウェーデン・カロリンスカ研究所研究員
平成 15 年(2003) 東京都立保健科学大学 教授
平成 17 年(2005)～22 年(2010)
首都大学東京（現都立大学）健康福祉学部 学部長
平成 23 年(2011)～26 年(2014) 首都大学東京　副学長
平成 29 年 東京慈恵会医科大学 精神医学講座 教授
平成 29 年 首都大学東京　名誉教授
令和２年 東京都立大学　名誉教授
令和６年 東京慈恵会医科大学　名誉教授
令和６年 栄樹庵診療所　院長

＜役職＞日本認知症ケア学会 理事長、日本老年精神医学会 理事
＜著書＞『アルツハイマー型認知症の人との対話　認知症の精神療法』ハウス出版　2020 年
『アルツハイマー型認知症の人との対話　認知症の精神療法２』 ハウス出版　2024 年
『認知症の人の家族との対話　認知症の精神療法３』 ハウス出版　2024 年

参加申込　別紙申込用紙に必要事項をご記入の上、ＦＡＸにて下記あて
お申し込みください。

締　　切　**令和８年７月２４日（金）必着**
期限前でも、先着７０名になり次第締め切ります。

お問い合わせ
三浦市医師会事務局
TEL046-881-2376/FAX046-881-2392
Email：me156301@pastel.ocn.ne.jp